



閉校式・下船

活動のねらい

- 航海中に経験し、学んだことを航海後の学習やこれからの生活に活かしていこうという思いをもつ。
- 2日間、一緒に生活し、共に学んだ友だちやお世話になった人への感謝の気持ちをもつ。

【場所】多目的室

【時間】20分間～30分間

主な学習の流れ

- ①多目的室に班ごとに整列し、荷物を床に置いて座って待つ。
※集合・整列までは、教職員が指導する。
 - ②起立・礼をし、開式の言葉を聞く。
 - ③「湖の子」周航歌『希望の船』の1番を斉唱（合唱）する。
※CDもしくは、児童または教職員の電子ピアノによる伴奏で歌う。
 - ④着席し、「教職員代表挨拶」「児童代表挨拶」「F S職員代表挨拶」を聞く。
※児童代表者には、発表の仕方について指導しておく。
 - ⑤起立し、閉式の言葉を聞き、礼をする。
 - ⑥下船の仕方を聞く。
 - ⑦F S職員の誘導のもと、安全に下船する。
※下船指導の教職員は、監視または指導ポイントに立ち、安全指導・挨拶指導を行う。
- 教職員指導内容
- ・閉校式の司会・進行、放送機器および電子黒板の準備・操作はF S職員が行う。
 - ・人の話に注意を傾けて聞く心構えと態度を日常および2日間の学習指導で習慣づけておく。
 - ・航海中に学んだことや友だちと交流を深められたことなどを振り返ることができるようにする。
 - ・航海後の学習の見通しをもったり、今後の自分の生活について考えたりするきっかけにできるようにする。
 - ・下船の際には、靴をしっかりと履き、1列で止まらずに下船するように声かけを行う。